

平成17年12月2日

各 位

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

世界初「100通貨単位の世銀債」取扱い開始のお知らせ

当社の子会社であるマネックス・ビーンズ証券株式会社*（以下「マネックス・ビーンズ証券」代表取締役社長 CEO 松本 大）は、平成17年12月10日より国際復興開発銀行（以下「世界銀行」）債としては世界最小の購入単位となる「100通貨単位（USドルの場合は、US\$100）の世銀債」の取扱いを開始いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

我が国の歴史的な超低金利政策が続く中、金融資産の運用難は一層長期化の様相を呈しており、個人投資家の間では、高金利通貨債投資は相当に一般化しつつあると言えます。

今回は、より幅広い投資家による購入を可能とする為、当社でかねて販売を重ねて参りました世銀債の最小購入単位を世界で初めて1,000通貨から100通貨に引下げた債券の取扱いを開始するものです。この最小購入単位の引き下げは、世界銀行としても初めての試みですが、小口化することにより若い世代の投資家層に対して投資機会を提供することが可能となり、貧困削減のための資金を融資する世界銀行の活動や政策について、多くの方々にご理解を深めて頂くことを企図しております。

「100通貨単位の世銀債」の第一回目の申し込み開始は、平成17年12月10日とし、ニュージーランドドル建て、期間3年、利率5.9~6.9%**（仮条件・税引前）を予定しています。マネックス・ビーンズ証券では、幅広い投資家の皆様のニーズにお応えすべく、今後もこのような小口化された高金利通貨債等の取扱いを検討して参りたいと考えております。

尚、当取扱い債券に関する詳細は、マネックス・ビーンズ証券のホームページ（<http://www.monex.co.jp/>）にてご確認ください。

* マネックス・ビーンズ証券株式会社は、平成17年12月3日をもってマネックス証券株式会社に商号変更の予定です。

** 利率および利回りは仮条件となっております。最終的に決定される条件は上記の仮条件の範囲外の値となる可能性があります。

【お問合せ先】

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
CEO室 コーポレート・コミュニケーションズ 金井 電話 03-6212-3750